

WÜRTH

トラスは、グローバル企業ウルトと共に第 27 回 AXCR2022 に参戦いたします。

開催地： タイ王国～カンボジア王国

スケジュール： 2022 年 11 月 21 日(月)～26 日(土)

総走行距離： 約 1,700km

チーム： WÜRTH TRD Hilux MSB Tras135

車両： TRD Hilux MSB

ドライバー： 新田正直 Masanao Nitta

コ・ドライバー： 松井勉 Tsutomu Matsui

テクニカルサポート： TRD/TCD Asia

ASIA CROSS COUNTRY RALLY 2022 Kingdom of THAILAND to Kingdom of CAMBODIA

- LEG 0** [Mon, Nov.21st] **Buriram Ceremonial Start for AXCR 2022**
- LEG 1** [Tue, Nov.22nd] **Buriram ▶ Buriram**
- LEG 2** [Wed, Nov.23rd] **Buriram ▶ Buriram**
- LEG 3** [Thu, Nov.24th] **Buriram ▶ Buriram**
- LEG 4** [Fri, Nov.25th] **Buriram ▶ Thai / Cambodia Border ▶ Siem Reap**
- LEG 5** [Sat, Nov.26th] **Siem Reap ▶ Siem Reap
Ceremonial Finish
prize given Party**



WÜRTH

新田正直:今回は Bcomp 天然繊維コンポジットボディパーツをハイラックスに取り付け、持続可能な材料のテストを目的とし、アジアクロスカントリー走破を目指し突き進みます。

ケミカル製品が無ければモータースポーツ車両を的確にメンテナンスすることは不可能です。ウルトは高性能ケミカル製品を通じモータースポーツシーンを支えることが出来る代表的な企業です。ウルトの高性能ケミカルを使用し、的確にメンテナンスされ、日々最良の条件を整えた車両に乗ることが出来るなんて夢のようです。ウルト高性能ケミカル製品の力を借りてゴールを目指します。



松井勉:モーターサイクルジャーナリストで BMW Motorrad 本社公認オフロードインストラクター

BAJA1000 やダカール・ラリー参戦の経験を生かし WÜRTH TRD Hilux MSB Tras135 を最終日までフィニッシュゲートに導きます。

初めてウルトの強力ウインドウクリーナーを使用したのですが、汚れ落ちが良く、素早く拭き取れることに驚きました。クリアな視界をタイムロス無く確保することはとても重要です。ラリーに使用する装備品の清掃にも使えそうなので、アジアクロスカントリーラリー実戦の場でテストしつつ、少しでも綺麗な車両と装備でフィニッシュゲートに向かいたいと思います。



WÜRTH



TRD プロジェクトリーダー
柏村 勝敏 Katsutoshi Kashimura

TRD は、創業以来トヨタ車のレーシングカー開発をしています。世界のラリー競技に参戦するカスタマー向けに開発した TRD Hilux MSB を AXCR2022 参戦用としてウルトが選択してくれたことは、とても嬉しく思っています。また、トラスが Bcomp の天然素材を採用したコンポジットボディに改装した車両で参戦することで、持続可能な材料での将来的な展開に向けた取り組みになるのでとても興味があります。我々の開発した車両と共にカスタマーの皆様が笑顔でゴールすることが TRD の目標の一つです。

